

# 「語学留学」ご参加にあたっての注意事項

限られた期間でより大きな成果と安全で快適な研修生活を送るために、プログラム内容を十分にご理解いただくとともに、下記の注意事項をご熟読いただきますようお願い致します。

## 1. プログラムの趣旨

このパンフレットに掲載されているコースは、海外で語学を学びながら生活体験をしていただくプログラムです。語学学校には国際クラスと日本人クラスがあり、当プログラムで使用しているクラスは、海外の語学教育機関が運営している、世界中から語学を習得するために集まった学生と一緒に学ぶ国際クラスです（一部コースを除く）。国際クラスでは様々な国籍の学生同士が授業や放課後の課外活動を通して、語学だけでなく広い視野と国際人としての意識を高めてもらうことを目的としています。また、滞在先のレベルや参加時期によってはクラスの大半が日本人となる場合もあります。また、滞在先でも語学の土音や、国際感覚を身に付けることは可能です。ただし、いずれの場合も参加者の自主性が大切です。自分が何をしたいのか、目的意識をしっかり持ち積極的に現地での生活に溶け込む姿勢が必要となります。充実した日々を送るため、事前の心構えをしっかりもってご出発ください。

## 2. ホストファミリーについて

- ホストファミリーの定義： ホストファミリーは学校やホームステイ斡旋機関と契約し、海外からの学生の受入に問題がないと判断されているペイニングホストファミリーです。ホストファミリーの家族構成は千差万別で、両親の揃った家庭、片親、老夫婦、子供がいる家庭、そうでない家庭、また宗教や肌の色や人種も様々です。
- ホストファミリーの責務： ホストファミリーには参加者に対して宿泊するための部屋と、規定回数の食事の提供が義務付けられています。プログラムに含まれない最寄り駅までの送迎や週末の余暇を共に過ごすことなどはホストファミリーの厚意によるものです。
- ホストファミリーの言語環境： ホームステイ先によっては、家族同士の会話において、「留学目的の言語」以外の言葉を話す場合があります。（例：マルタの場合は、英語以外の言語としてイタリア語など）家族の中に「留学目的の言語」が話せない方がいるケースは少なくありません。参加者との会話以外の場合は家族間のコミュニケーションとしてご理解ください。
- ホストファミリーの場所： 多くのホストファミリーは街の中心から離れた住宅街（ベッドタウン）にあります。そのため通学時間は片道3平均40~60分かかる場合がほとんどです。公共交通機関の種類や運行状況も日本のように便利ではありません。また、通学費用は参加者負担となります。
- ホストファミリーの受入について： ホストファミリーは参加者以外の留学生を複数受け入れている場合があります。また、事前にその情報を入力することはできません。学校やホームステイ斡旋機関は、出来る限り国籍の同じ留学生を同一家庭に入れないように努力しますが、ピーク時やホームステイ家庭が限られている地域はその限りではありません。
- ホームステイの申込： ホームステイをご希望のお客様にはA) 喫煙の有無、B) 滞在先の子供の有無、C) 滞在先のペットの有無、D) アレルギーの有無 について予めお問い合わせいただけますが、必ずしもお客様のご希望通りの家庭になるとは限りません。また、ホストファミリーの家族構成や人種、宗教、職業などのリクエストをお受けいたしかねます。希望が認められないことを理由とする変更・取消しに関しても、当社規定どりの手数料が適用となりますのでご了承ください。
- ホストファミリーの決定： ホストファミリーの決定は旅行開始日の5~7日ほど前にご連絡するよう努力を致しますが、ピーク時（春・夏休み時期）等においては、出発の直前になるまでご連絡が出来ない場合があります。また、一度決定した後でも、現地の事情によりホストファミリーが変更となる場合があります。
- ホストファミリー宅の通知内容： ホストファミリーの情報はお客様指定の出発案内送付先（現地・ご家族連絡先・取扱店舗）へお送りいたします。ホストファミリーのプライバシー尊重のため、お知らせできる情報はお名前、住所、電話番号などの基本情報になります。それ以上の情報をご案内する場合は、受入家庭が、学校や手配会社へ申告した時点での情報で、現時点と異なる場合がありますのでご了承ください。
- ホストファミリーの変更： 参加者の一方的な希望によるホストファミリーの変更はお受けできません。但し、ホストファミリーの対応等に問題がある場合は学校や斡旋機関との話し合いにより変更いたします。また、現地の家庭が皆様を受け入れた後でも、やむをえない事情（家族の不幸、急病、事故、天災など）により、受け入れが出来なくなる場合があります。変更となる場合は、学校は新たな受け入れ家庭を手配いたしますが、準備が整うまでの間、別の家庭や学生寮、ホテル等の別の宿泊機関に滞在していただく場合があります。その際にかかる移動費や宿泊費、変更後のホストファミリーへの移動費はお客様のご負担となります。また、参加者のご希望により、宿泊タイプの変更があった場合には、その際の差額も参加者のご負担となります。当社は、学校より変更の連絡があり次第、速やかにお客様及び日本のご家族へご連絡いたしますが、週末や時差により遅れる場合もございます。
- ホストファミリーの義務： ホストファミリーは、留学生が快適に勉強する環境を提供する義務があります。ホストファミリーがこの義務を怠っていると感じた場合は、速やかに学校もしくは弊社にご相談下さい。

## 3. ホームステイ中の注意事項

- 家事の手伝い、整理整頓、ホームステイ中の自分の部屋の片付けやベッドメイク、洗濯などはご自身で行うようにして下さい。
- 入浴は日本のように毎日入浴する習慣がない国もありますので、必ずホストファミリーに利用方法を必ず確認して下さい。
- 電話—ホストファミリーの電話は緊急時などやむを得ない場合以外は極力使用しないようにして下さい。電話を利用する時は、必ず事前にホストファミリーの許可を得てください。また、深夜の電話や長電話は控えてください。なお、使用した場合は必ずその都度電話代をお支払いください。
- 外出—自由行動中に外出する場合はホストファミリーに必ず連絡してください。また、ホストファミリーの生活スケジュールは尊重してください。
- 外泊—参加者本人の個人的都合によるホームステイ中の外泊の際は、必ずホストファミリーの同意を受けてください。無断外泊はホストファミリーや日本にいるご家族に心配をかけることになりかねません。

## 4. 学生寮・レジデンス

主な寮の種類は、大学所有の大学寮、語学学校所有の寮、また民間会社が経営するレジデンス、アパートなどです。通常、大学寮は大学のキャンパス内、または徒歩圏内にあり、語学学校所有する寮や民間のレジデンス、アパートは学校外に位置する場合がございます。徒歩または公共交通機関を使って通学します。民間のレジデンス、アパートは学生以外の方が滞在している場合もあります。

- 滞在先の決定： 滞在先の詳細は遅くともご出発の1週間前までに決定する場合がございます。ただし、現地事情やピーク時期はご出発間際の決定となる場合がございますので予めご了承ください。
- 大学が経営もしくは取扱っている寮であっても、必ずしも現地学生と留学生が同じ寮に滞在するとは限りません。
- 規則： 受入機関により、入退寮時間や喫煙、飲酒などについて規則があります。規則に違反した場合、退寮処分など厳格な処置がなされますのでご注意ください。この場合の滞在費・授業料などの費用の返金は一切ありません。
- 寮・レジデンスによっては、入寮時に滞在保証金（デポジット）を徴収される場合があります。保証金は、破損、紛失、割増清掃料などが発生しなければ、退寮時に返金されます。各自責任を持って返金手続きをしてください。なお、一部管理費を差し引いて返金する場合があります。
- プログラムによっては、個室や相部屋などのリクエストが可能です。部屋数には限りがありますのでご希望に添えない場合があります。また、2人相部屋が選択可能コースを、同日程・同行程で2名同時申込の場合に限り、同室をリクエストできる場合もありますが、通常はルームメイトを選ぶことはできません。同じ国籍の学生が同室になる場合もしばしばありますので、ご了承ください。
- 部屋割は、到着後決定致します。部屋番号はルームメイトの情報を事前にご得る事も出来ません。相部屋を希望した場合でも、現地の部屋割の事情で個室もしくは、相部屋にお1人で滞在する場合があります。

## 5. 滞在先での禁止事項

- たばこ・酒： 未成年者の喫煙、飲酒は厳禁です。一部の国では、年齢制限が日本と異なる場合がございます。現地と日本の法律のいずれか厳しい方を遵守してください。滞在先によっては喫煙・飲酒を禁止している場合もあります。滞在先のルールに従ってください。
- 車の運転： 慣れない海外での車やオートバイの運転は大変危険です。運転には日本の家族、滞在先の同意を受けてください。
- 滞在先の許可なしに友人を家に誘ったり、食事に招いたりすることはできません。
- 滞在先の許可なしに異性を自分の部屋に入室させることはできません。
- 上記禁止事項に違反した場合、または現地の法律に違反した場合、ホストファミリーやルームメイト、滞在先スタッフに対して身体的または精神的に苦痛を与えた場合、滞在先の所有物を故意に破損した場合は、滞在先を出て頂く場合があります。この場合の滞在費等の返金は一切ありません。禁止事項を違反したことにより、新しい滞在先の手配をした場合は、規定の手配料及び実費を申し受けます。

## 6. 現地受入機関による契約解除

参加者が著しくプログラムの趣旨に反し、プログラムの円滑な運営を妨げると判断される場合は、受入機関または受入家庭が滞在先をお断りします。また、語学学校等の規律を守らない場合や無断欠席をした場合も同様に以後の授業への出席をお断りします。いずれの場合も滞在費、授業料の払戻しはいたしません。また、お客様の都合で当社が手配した滞在先からホテルなどの滞在先になった場合の追加費用は参加者の負担となります。

## 7. 語学学校の日本人比率について

- 一般的に語学学校内における日本人の比率は、日本の学生の休み時期である2~3月や8~9月に大きく上昇する傾向にあります。
- レッスン初日にクラス分けテストが行われ、テストの結果として、1つのレベルやクラスに能力の似通った日本人が集中し、日本人だけになる場合もあります。

## 8. その他

- 滞在先で生じた問題は、まず語学学校の宿泊担当者もしくはアドバイザーにご相談ください。ほとんどの場合がコミュニケーション不足によるお互いの理解の行き違いが多いようです。勇気を出して話し合いをすることで解決する場合があります。それでも解決できない場合は、学校に変更のお申し出下さい。（ただし、個人的な意見による場合は変更できません。）
- 受入機関からの要請により参加者には任意保険（海外旅行保険）への加入が義務付けられていますので日本出発前に必ずご加入ください。
- 旅券・航空券、その他貴重品は参加者自身で管理保管して下さい。
- ほとんどコースでは、帰国時の空港への移動は参加者自身にて手配いただき、その費用も参加者負担となります。出発時間帯によっては、タクシー等比較的高額な交通機関をご利用をされない場合がありますのでご注意ください。
- スマートフォン狙いのひったくり、スリなどの犯罪が急増しています。スマートフォンはハード本体が高額で取引をされる事もあるため、狙われることが多くなりました。公共の場でのスマートフォンの利用には特に注意が必要です。
- 推奨日・開講日以外に入校の場合、オリエンテーションが簡略化される場合があります。
- コースにより受入期間の上限制限があります。掲載されている研修期間以外はお問い合わせください。
- 滞在（ホームステイ・寮・レジデンス・アパート・シェアハウス等）は、個室利用であっても基本的にバスルーム・トイレは共同です。
- 特別食（ベジタリアン、宗教上制限のある食事等）のリクエストは承れない場合があります。また可能な場合でも、別途追加代金が必要な場合があります。
- 空港送迎は滞在先の申込がある場合にのみ手配可能です。また、飛行機の到着時間により追加代金が必要な場合や、サービスの提供が出来ない場合があります。
- 参加者の年齢によっては、強制的に片道もしくは往復の空港送迎サービスへの申込が必要な場合があります。
- 長期滞在中に、本誌に記載のない現地払い費用が発生する場合があります。（追加テキストなど）